



2025年4月24日

各 位

会 社 名 株式会社エージーピー
代表者名 代表取締役社長執行役員 杉田 武久
(コード番号：9377 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員 竹山 哲也
TEL. 03-3747-1631

上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2021年12月23日に東京証券取引所へ「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画書」を提出し、以後その計画に基づき継続的な取組みを行ってまいりました。

このたび、2025年3月末時点の状況に関し、東京証券取引所より「上場維持基準（分布基準）への適合状況について」の通知を受領し、当社が同基準に適合していることを確認いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移

2024年3月末時点において、スタンダード市場の上場維持基準のうち、流通株式比率の基準を充たしておりませんでした。2025年3月末時点では当該基準を含む全項目において適合いたしました。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況	2021年6月末 (移行基準日時点)	1,308	24,388	13.6	17.4
	2023年3月末	2,171	28,892	21.9	21.3
	2024年3月末	2,789	32,197	28.6	23.8
	2025年3月末	3,088	35,468	42.2	25.4
上場維持基準		400	2,000	10	25.0
2025年3月末時点の適合状況		適合	適合	適合	適合

※適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握する当社の株券等の分布状況等に基づき算出したものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況および評価

当社は、2021年の計画書提出以降、以下の重点施策を継続的に実行し、上場維持基準への適合を実現してまいりました。

① 成長戦略の推進

空港における脱炭素化およびエネルギーの最適利用に向け、EMS（エネルギーマネジメントシステム）や大型蓄電池の導入による電力制御・需給調整技術の開発を進めております。これにより、グリーン電力導入によるコスト上昇の抑制と、空港全体の効率向上を両立する体制構築を進めております。

② 株式保有の分散化

上位事業法人株主にご協力いただき、自己株式取得等を通じて株式の保有比率を低減。流通株式比率の改善に寄与いたしました。

③ IR活動およびPR活動の強化

機関投資家向け決算説明会（年4回）の実施と動画・資料の開示、個人投資家説明会の定期開催、1on1ミーティングの拡充など、双方向型IRに注力しております。情報発信力を高めることで、当社の理解促進と新規株主層の獲得を図っております。

④ 株主還元の充実

中期経営計画期間中を通じ、総還元性向100%以上を維持し、配当と自己株式取得を通じた株主価値向上に努めております。

⑤ その他の施策

Webサイトのリニューアルによる情報開示力の向上や、人的資本への還元強化として、2023年に「株式給付信託（J-ESOP）」を導入し、2025年には譲渡制限付株式給付信託（J-ESOP-RS）へと拡張。新株発行を通じた流通株式比率の改善と、従業員のエンゲージメント向上を両立しております。

当社は今後も、独立性・透明性・持続可能性を重視したガバナンス体制の下、株主・投資家の皆様との対話を重ねながら、企業価値の向上に努めてまいります。

以 上